



(第一回まちづくり市民意見交換会の様子)

# 上越市第7次総合計画(案) 市民説明会



(グループインタビューの様子)



(第一回上越市総合計画審議会の様子)



(まちづくり学生ワークショップの様子)

# 総合計画の策定過程

R4年1月

4月

10月

12月

市民参画

- ・グループインタビュー
- ・市民意見交換会
- ・まちづくり学生ワークショップ
- ・小学生・中学生「まちづくり標語」

パブリック  
コメント

総合計画審議会

議会

令和4年12月  
策定

令和5年4月から新たな総合計画に基づくまちづくりを推進

# 総合計画の策定過程

## グループインタビュー

- 各分野で活躍している20団体の皆様に、上越市の強みや弱み、理想の姿等、今後のまちづくりに対する思いをインタビュー。



上越商工会議所青年部  
上越市老人クラブ連合会  
上越若者みらい会議  
名立まちづくり協議会  
星の清里協働組合  
上越市防災士会  
桜プロジェクトJ  
NPO法人木と遊ぶ研究所  
上越やまざと暮らし応援団  
上越ワーキングネットワーク

NPO法人くびき野NPOサポートセンター  
NPO法人中郷区まちづくり振興会  
春日山城跡保存整備促進協議会  
上越地域農業者グループひかり  
(公社)上越観光コンベンション協会  
ゆきぐに森林組合、不動生産森林組合  
上越市心身障害者福祉団体連合会  
上越市総合型地域スポーツクラブネットワーク  
上越市地域青少年育成会議協議会  
南本町三丁目町内会(景観づくりの会)

## 市民意見交換会

- 「こんなまちになったらいいな」「こんな取組が必要だと思う」など上越市の理想の未来について、グループに分かれて、意見交換を実施。
- また、Webを通じた意見募集も合わせて実施。



- 市内4会場で5日間×2回実施(5月・8月)  
参加者:延べ116人  
Web意見:延べ109人

# 総合計画の策定過程

## まちづくり学生ワークショップ

- ・若者世代が、地域のまちづくりについて考え、提案するワークショップを開催。



### 【主な提案】

- ・公共の自習室や学童保育を充実させるなど、子育て支援策を拡充する。
- ・上越妙高駅周辺の店舗、オフィスビルなどの開発を進める。
- ・地域おこし協力隊の活動内容の拡充を図る。

### 【参加者数】

- ・市内在学の高校生、専門学生、大学生  
21人が参加

## 小学生・中学生「まちづくり標語」

- ・小・中学生から地域やまちづくりについて、関心を高めてもらうため、まちづくり標語を募集。

小・中学生  
まちづくり標語作品  
—どんなまちにしたい?—

募集します!

〈テーマ〉  
上越市の  
「将来のまちへの夢や希望」

〈期間〉  
2022年9月2日(金)まで

〈書き方〉  
①川柳 例:桜咲く みんな笑顔な 上越市  
②スローガン 例:みんなの心のふるさと上越

〈出し方・詳しい事〉  
別紙「募集要項」や市HPを見てね!

〈賞・賞品〉  
最優秀賞(1人)  
うみがたりチケット  
+けんけんずグッズ一式  
奨励賞(2人)  
けんけんずグッズ一式  
※小学1~3年生、小学4~6年生、  
中学生の3部門ごと

市HPにリンク  
しています

### 【参加者数】

- ・小学校: 15校 118人
- ・中学校: 5校 42人

# 総合計画の策定過程

## 総合計画審議会

- ・教育委員、農業委員、学識経験者、行政団体のほか公募市民等を含む30名で構成
- ・これまでの間、6回の会議を開催し、計画案をとりまとめ。
- ・今後、11月上旬に市長へ答申を予定



## 全体スケジュール

日付	審議内容
第1回	・委嘱状交付 ・市民の声アンケート報告
第2回	【基本構想】
第3回	・基本理念 ・将来都市像
第4回	【基本構想】 ・政策体系 ・土地利用構想 【基本計画】 ・施策体系
第5回	【基本計画】 ・重点テーマ
第6回	・第7次総合計画(案)
9/30	・市長へ中間答申
第7回 11月上旬	・パブリックコメントの内容報告 ・第7次総合計画(案)
11月上旬	・市長へ答申

# 第7次総合計画の全体構成

序論

基本構想

基本計画



# 第7次総合計画（案） 目次

## I 序論

最終的な計画書段階で添付

## II 基本構想 III 基本計画

本説明会における内容

## IV 資料編

最終的な計画書段階で添付

## Ⅱ 基本構想

第1章 総合計画の策定に当たって

第2章 基本理念

第3章 将来都市像

第4章 将来都市像の実現に向けて

第5章 土地利用構想



## 計画策定の趣旨

新たな時代を見据えた、持続可能なまちづくりに向けて…

- ・ 市民・事業者・団体・地域とともに、目指すまちの将来像や取組の方向性を共有
- ・ まちづくりを総合的かつ計画的に推進するための指針

## 計画の位置付け

- ・ 上越市自治基本条例第16条に基づき策定
- ・ 市政運営の総合的な指針、市のまちづくりの最上位計画

計画の構成

基本構想

…これからのまちづくりの基本的な考え方

基本計画

…基本構想に基づく具体的な取組の方向性

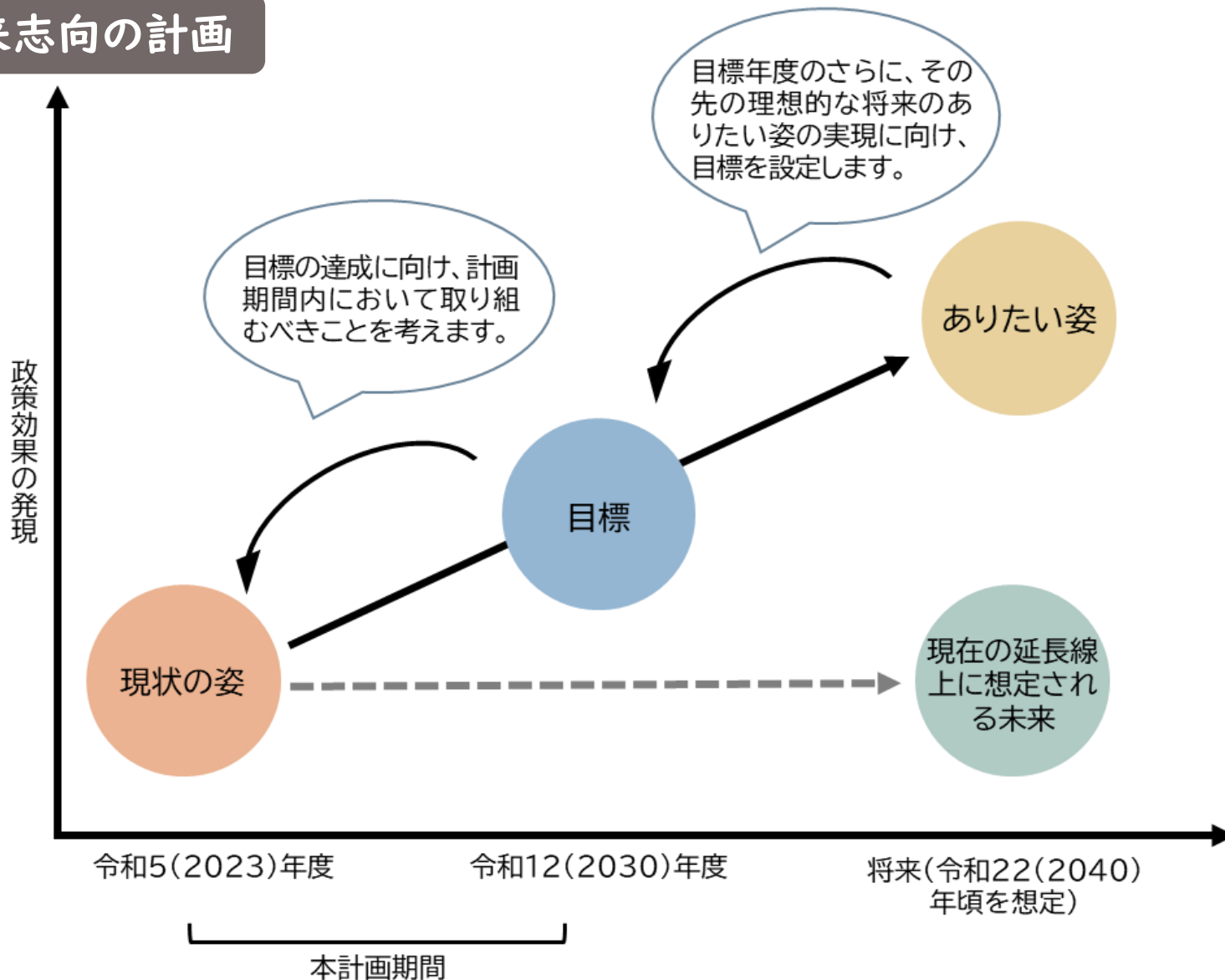
計画期間

- 令和5年度から令和12年度までの8年間
- 社会経済環境の変化に応じて、4年後の令和8年度に基本計画見直し

計画の特徴

- ① 自治基本条例の理念に基づいた  
市政運営のための計画
- ② 未来志向による計画
- ③ 実効性のある計画

未来志向の計画



2040年頃を目安とした、将来のありたい姿を展望し、まちづくりの根本に据える考え方を基本理念として設定

# 上越市ならではの 快適で幸せな暮らしの実現 ～生きる力を備えたまちづくり・ひとづくり～

『上越市ならではの』

「上越市らしさ」があふれる中で、普遍的な安心感、幸福感、満足感（Well-being）が実感できる、他では感じられない「上越市ならではの」暮らしの価値を確かなものとし、次代に引き継いでいく

『生きる力を備えた・・・』

2040年頃を正確に見据えることは難しいが、どのような事態にもしなやかにかつ力強く対応することができる「まちづくり」、そして新しい時代を切り開いていく「ひとづくり」に取り組んでいく

## 8年後の令和12年度に上越市が目指す将来都市像

# 暮らしやすく、希望あふれるまち 上越

「暮らしやすいまち」に向けて…

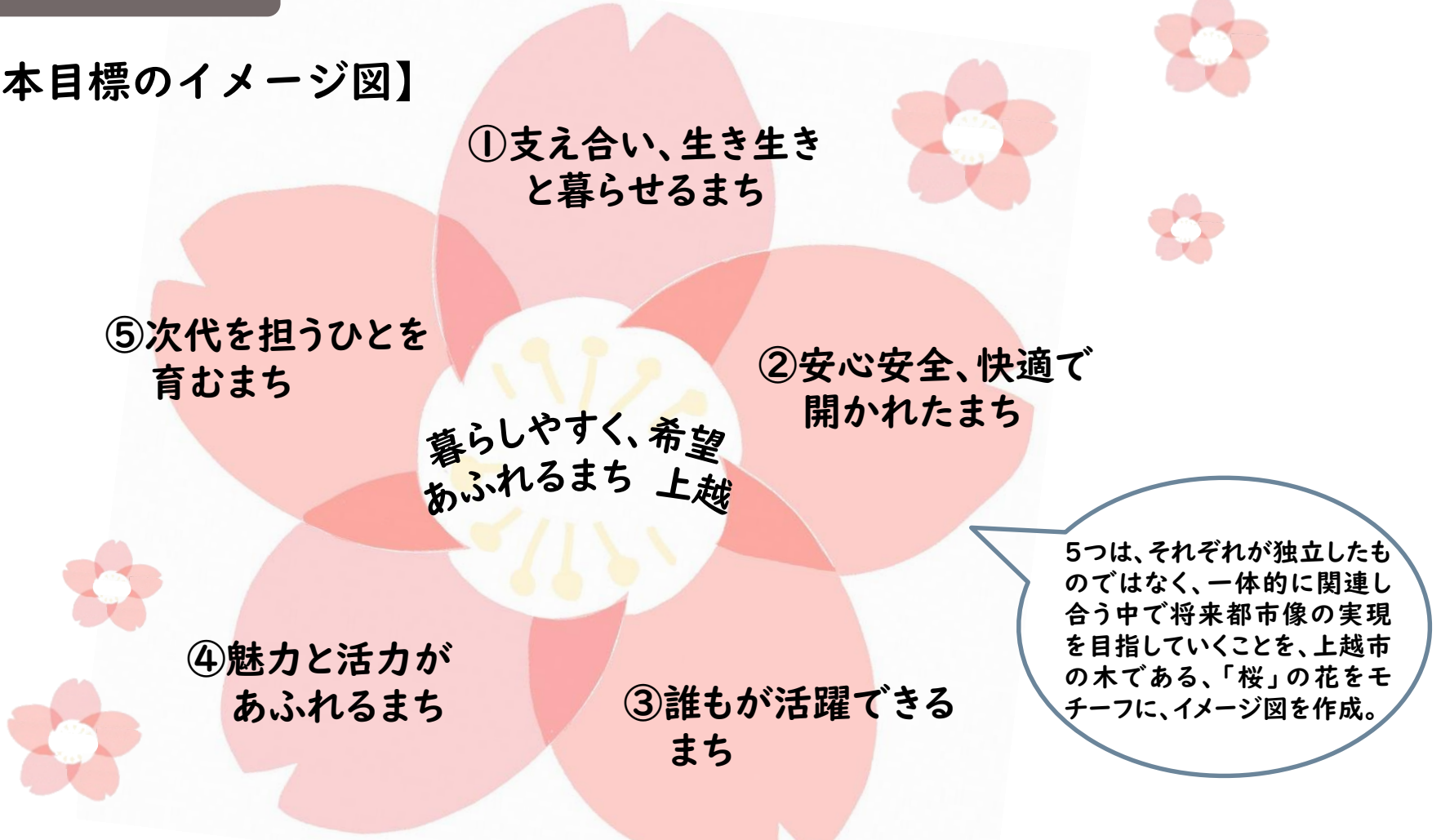
- ・各種インフラ、産業、教育、医療、福祉、環境、文化の全てにおいて、社会環境の変化に、柔軟かつしなやかに対応し、誰一人取り残されることなく、自分らしい暮らしができるよう、生活の質の向上を図り、安心感や満足度をより高めていきます。

「希望あふれるまち」に向けて…

- ・地域の魅力や資源、産業や人材などまちの力を市民や地域が一丸となって高め、いかしていく中で、地域に対する愛着や誇りが育まれ、市民一人一人が夢や希望を持って、暮らし、そして、次代を担う子どもや若者が帰ってきたくなくなるようなまちづくりを進めていきます。

5つの基本目標

【基本目標のイメージ図】



将来都市像の実現を目指す上での、各基本目標の達成に向けた政策を展開

# 基本目標Ⅰ

## 支え合い、生き生きと暮らせるまち

### 【方針】

地域社会における支え合いや助け合いによって、暮らしの安心感を高めるとともに、年齢や障害等の有無に関わらず、誰一人社会から孤立することなく、住み慣れた地域で心身ともに健康で、自分らしく生きがいを持って暮らすことができるまちを目指す。

### 【政策展開の方向性】

- ▶ いつまでも元気で暮らせる健康づくり
- ▶ 地域の支え合いで安心できる福祉の推進



## 基本目標 2

# 安心安全、快適で開かれたまち

### 【方針】

市民の暮らしを支える都市基盤や良好な生活環境の持続性を高め、災害に強い安心安全で強靱なまちづくりに取り組むほか、地域の豊かな都市空間や自然環境を保ち、その質を高めるとともに、全国へと開かれた交通ネットワークをいかし、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指す。

### 【政策展開の方向性】

- ▶ あらゆる災害に柔軟に対応する力の向上
- ▶ 日常を支える安心安全の土台の強化
- ▶ 快適に暮らせる空間の整備・充実
- ▶ 豊かな自然と調和した社会の形成

## 基本目標 3

### 誰もが活躍できるまち

#### 【方針】

お互いの価値観や考えの違いを認め合い、一人一人が持つ力が発揮される環境をつくとともに、地域のコミュニティ活動の充実や、様々な主体による協働に加え、共創の取組を推進することによって、人々の関係性やつながりを育みながら、誰もが活躍できるまちを目指す。

#### 【政策展開の方向性】

- ▶ 一人一人の個性がいかされ活躍できる環境づくり
- ▶ 人と人、人と地域のつながりの形成

## 基本目標 4

# 魅力と活力があふれるまち

### 【方針】

地域に根付き、新たな価値を作り出す産業の活力を高めるとともに、誰もがやりがいを持って働くことができる環境を整えるほか、「上越らしさ」を磨き上げ、その魅力の最大化を図りつつ、広く内外に伝える中で新たな交流が生まれていく、魅力と活力があふれるまちを目指す。

### 【政策展開の方向性】

- ▶ 新たな価値を創り出す産業基盤の確立
- ▶ まちの魅力をいかした賑わいの創出
- ▶ 活力ある農林水産業の確立

# 基本目標 5

## 次代を担うひとを育むまち

### 【方針】

安心して子どもを産み育て、子どもたちが健やかに育つ教育・社会の環境の整備や充実に取り組むほか、全ての世代が学び、活躍し、挑戦することができる環境を整え、まちの未来を支えるあらゆるひとを育むまちを目指す。

### 【政策展開の方向性】

- ▶ 安心して子どもを産み育て、健やかに育つ環境づくり
- ▶ 自ら学ぶ心豊かなひとづくり
- ▶ 生涯にわたる学びの推進

政策推進の考え方

(1) 総合計画と  
SDGsの一体的な推進



(2) デジタル技術  
の活用促進



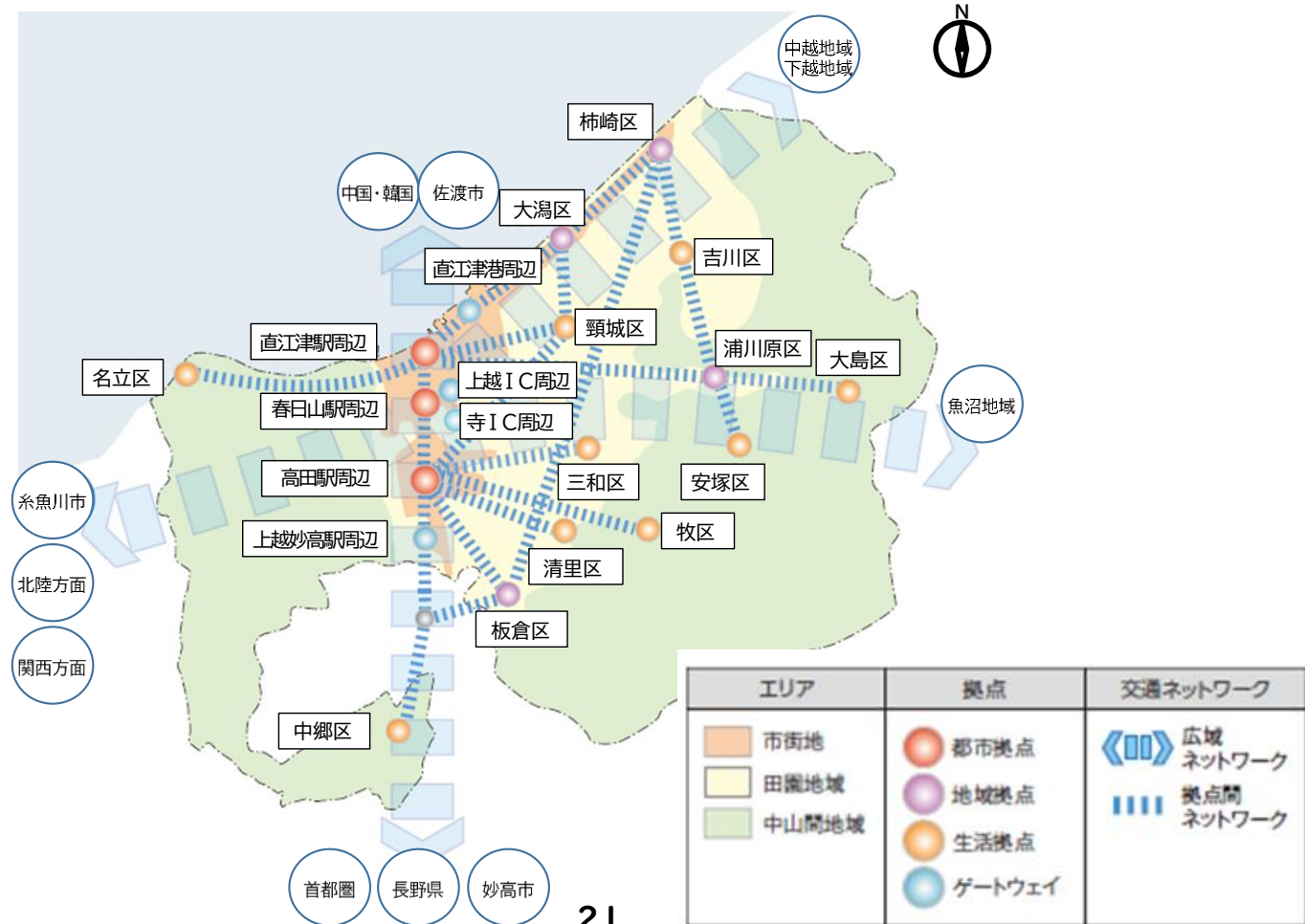
(3) 持続可能な  
行財政基盤の構築

「デジタル社会の実現に向けた重点計画」  
(デジタル庁)

土地利用構想とは

将来都市像の実現に向けて、市民と行政が共有する土地利用の基本的な考え方を示すもの

面(エリア)・点(拠点)・線(交通ネットワーク)によるまちの構造のイメージ



土地利用の考え方

## 面（エリア）

多様な都市機能や優良な農地、豊かな自然を有するエリアそれぞれの特性をいかし、育むめりはりのある土地利用を推進します。

## 点（拠点）

各地区の拠点の機能に応じ、暮らしを支える機能を維持・集積します。

## 線（交通ネットワーク）

拠点と市外、拠点と拠点、拠点と地区内の集落のそれぞれの間の移動が便利で安全な交通ネットワークを構築します。

# Ⅲ 基本計画

第1章 基本計画の概要

第2章 基本目標別施策

第3章 重点テーマ

第4章 計画の推進に当たって



基本目標別施策体系一覧

基本計画では、将来都市像の実現に向け、5つの基本目標、14の政策について体系化するとともに、各政策に位置づける38の施策、98の施策の柱をとりまとめている。

	政策	施策	施策の柱
① 支え合い、生き生きと暮らせるまち	① いつまでも元気で暮らせる健康づくり	① こころと体の健康の増進	① 健康づくり活動の推進
			② こころの健康サポートの推進
			③ 公衆衛生環境の向上
		② 地域医療体制の充実	① 上越地域医療センター病院の機能拡充
			② 地域医療ネットワークの充実
	② 地域の支え合いで安心できる福祉の推進	① 高齢者福祉の推進	① 介護予防の推進
			② 生きがいの推進・出番の創出
			③ 最適な高齢者福祉サービスの提供
		② 障害者福祉の促進	① 障害福祉サービスの充実
			② 社会参画の促進
③ 複合的な課題を抱える世帯への支援			① 相談支援体制の強化
	② 自立へ向けた支援の充実		
		① 危機管理能力の向上	
	① 大規模災害への対応力の強化	② 自然災害への対応力の強化	

## 基本目標別施策の見方

### 基本目標1 支え合い、生き生きと暮らせるまち

#### 1-1-1 心と体の健康の増進

##### ▶ ありたい姿

「人生100年時代」において、子どもから高齢者まで全ての世代の誰もが生涯を通じて心と体の健康、健康寿命が延伸し、自立した暮らしを送っています。

##### ▶ 現状

- 生活習慣や食生活の乱れから、小児期からの肥満が増加傾向にあるほか、成人男性のメタボロームの該当者が増加しており、糖尿病や脂質異常症に高血圧を併せ持つ人の割合が増えています。
- また、脳血管疾患、心疾患、腎疾患等を発症した人のうち、約7割が健診未受診者であるほか、その受診率は県内の他市町村と比較しても低い状況であり、特に若い働き盛り世代においてその傾向が顕著となっています。
- このほか、当市における近年の自殺死亡者数は年間30~50人で推移しており、自殺予防に取組や自殺ハイリスク者への対応が求められています。
- 令和7年には団塊の世代が全て後期高齢者となり、医療ニーズの高い高齢者が増え、更なる高齢化が予想されているほか、近年では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、療養者が多数発生するなど市民生活に様々な影響を及ぼしています。

基本目標の名称

施策の名称

2040年頃を目安とする、将来のありたい姿

当市の現状や取り巻く社会経済環境等

当該施策が寄与するSDGsのゴール

## ▶ 目標

- ・生活習慣病の発症と重症化が予防されるとともに、歯・口腔の健康が維持されている(早期発見と早期治療が図られています)。
- ・自殺予防について市民が正しい知識を持ち、地域ぐるみの取組により、自殺者が減少
- ・医療、福祉、介護サービス等の利用を経済的な負担や感染症への不安などを理由に控えて利用することができています。
- ・感染症による市民生活への影響を最小限に抑えるため、発生・拡大への備えが整って
- ・これらの取組により、市民の健康寿命が延伸し、一人当たりの医療費の伸びが抑えられています。

**ありたい姿の実現に向け、8年間の取組を進めることにより、達成を目指す具体的な状態**

## 〈成果指標〉

項目	現状値	R8 中間目標値	
特定健診受診率と特定保健指導の実施率(国保加入者)	特定健診受診率 41.4% 特定保健指導実施 61.7% (R2)	特定健診受診率 41.4%以上 特定保健指導実施 61.7%以上	特定 特定
肥満傾向にある児童生徒(小学5年生)の割合	13.4% (R4)	12.0%以下	
血液検査の脂質検査の結果の有症者率(中学生)	21.1% (R3)	21.0%	21.0%
自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺死亡者数)	16.1 (R2)	15.7	15.7

**施策の進捗状況を測る「ものさし」として設定した指標**

## ▶ 施策の柱

### (1) 健康づくり活動の推進

- ・ 疾病の発症と重症化の予防、また、疾病の早期発見・早期治療を図るため、人間ドック等を受診しやすい環境づくりに取り組みます。
- ・ 市民の健康を維持し、予防可能な脳血管疾患等による要介護認定を受けるため、生涯を通じた切れ目のない生活習慣病予防・介護予防の推進を図ります。
- ・ 中小企業をはじめ、事業所における健康づくりの取組を推進し、働き盛り世代が健診結果と生活習慣との関係性を理解し、自分の健診結果に応じた生活習慣の見直しが図られるよう支援します。
- ・ 障害のある人が必要な医療を受け、健康な毎日を送ることができるよう、手帳の交付時や、医療機関受診時等において医療費助成制度の説明等を行い、確実な利用を支援します。
- ・ 児童生徒が自らの生活習慣を振り返り、見直しや改善を図る学習を支援するほか、自分の体の状況を知るきっかけを提供します。

**現状を踏まえ、ありたい姿の実現に向けた各取組を進めるにあたっての方向性**

### (2) こころの健康サポートの推進

- ・ 自殺を未然に防ぐため、関係機関とのネットワークづくりを推進し、「気づき・傾聴・つなぐ・見守る」体制づくりの活動や、自殺予防研修会の開催、広報上越・市ホームページ等を活用した周知を行い、正しい知識の啓発に努めるとともに、悩みを抱える人に寄り添うなどの自殺ハイリスク者への対応に取り組みます。

重点テーマの設定

直面する重要課題に適切に対応し、まちの成長につなげていくため、前期基本計画において、横断的かつ重点的に実施すべき取組を「重点テーマ」として設定

【当市が直面する重要課題】

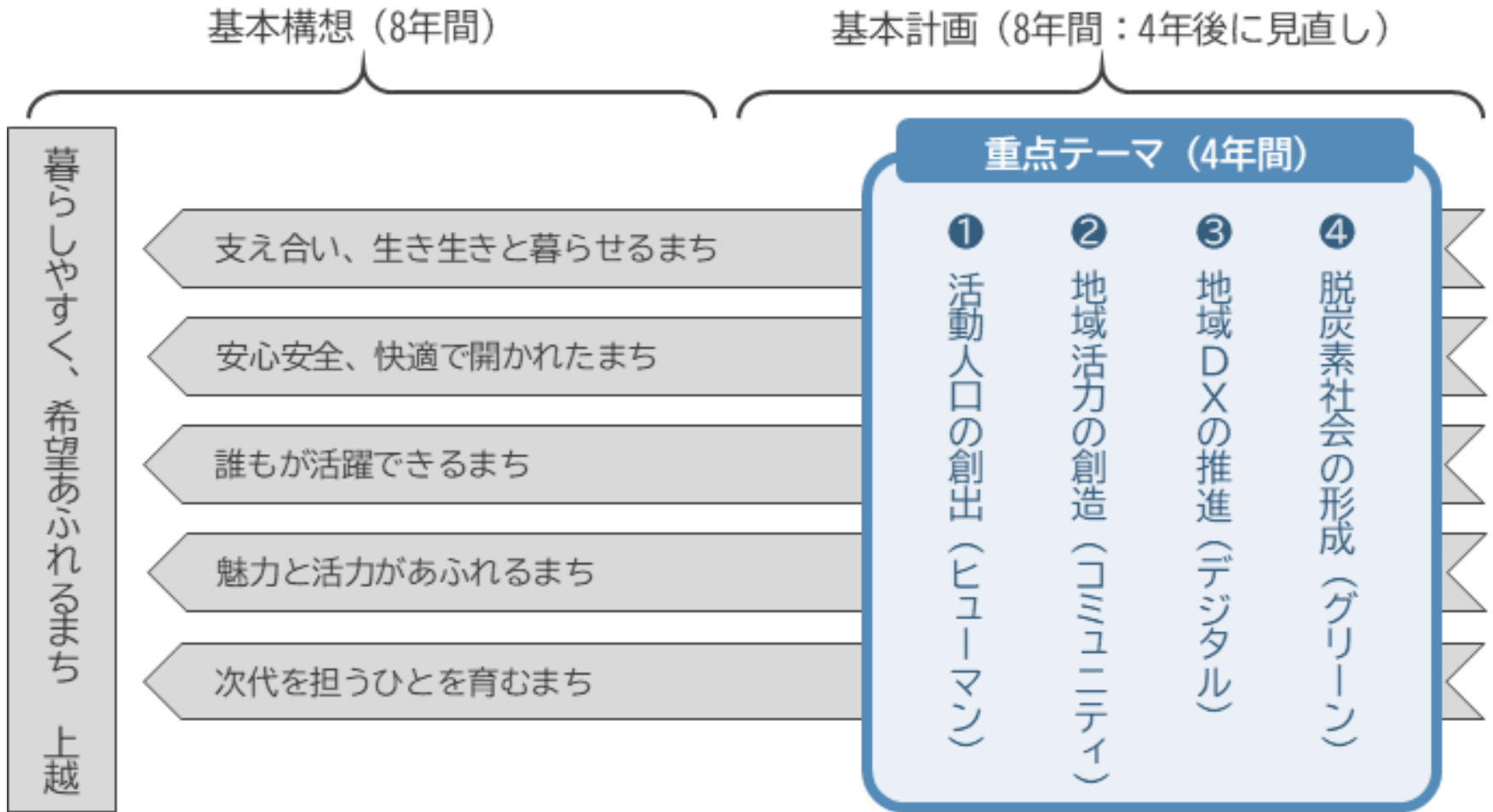
- ▶ 人口減少、少子高齢化への対応
- ▶ 社会潮流への対応

【重点化の視点】

- ▶ 人や地域・コミュニティを中心に据えたまちづくりを進める
- ▶ 新たな時代の流れをまちの成長の機会に取り込む

- ・人材育成の推進
- ・人や地域のつながりの強化
- ・地域の魅力の最大化
- ・イノベーションの創出
- ・レジリエンスの強化
- ・循環共生社会の構築


重点テーマの位置付け



# ① 活動人口の創出（ヒューマン）

## 【背景】


- ・ 地域社会を形成していく中心は「人」
- ・ 地域や地域の人と関わりながら生き生きと「活動」する人材を育む必要がある。

- 
- あらゆる世代が、地域や社会とつながり、自らの夢や希望に向かって学び、挑戦することができる環境を整える
  - 地域への愛着の醸成を図りながら、まちづくりの中核を担う人材の育成に取り組む

## ② 地域活力の創造（コミュニティ）

### 【背景】

- ・人のつながりを基盤として成り立つコミュニティの機能が低下
- ・人や地域のつながりの重要性が改めて認識されている。


- 
- 地域の多様な主体の参画、連携・協働を促進
  - つながりを育み、地域自らが自分事として課題を発見・認識・共有しながら、解決していく力の向上を図る



### ③ 地域DXの推進（デジタル）

#### 【背景】


- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機に、新しい生活様式（ニューノーマル）への適応が求められている
- ・ デジタル技術を活用した動きは、今後、更に加速

- 
- デジタル技術の活用により、あらゆる分野の担い手不足の解消、地域課題の解決、イノベーションの創出による地域経済の活性化
  - デジタル化に精通した人材の育成や成長著しいIT企業等を誘致

## ④ 脱炭素社会の形成（グリーン）

### 【背景】

- ・ 地球温暖化による異常気象が頻発
- ・ 国が脱炭素化に向けた取組を推進
- ・ 環境に配慮した取組を行う企業が選択

- 
- 経済成長の制約やコスト負担と考えるのではなく、力強い成長を生み出す機会として捉える
  - 当市の更なる魅力の向上や豊かな自然環境の保全と経済活動を両立

### 計画の推進に向けた視点

- (1) 市民起点による取組の推進
- (2) 連携、協働・共創の推進

### 計画の進捗管理

PDCAサイクルを通じて、取組状況の評価を行い、進捗管理

### 計画の評価検証

基本計画の計画期間終了時に、政策・施策の成果に対する評価検証を実施

### 各種個別計画の管理

各種個別計画は、本計画が示す政策・施策等の考え方と整合を図りながら策定・改定を行う

## パブリックコメントについて

第7次総合計画（案）について、市民の皆さんの意見を求めます。意見提出用紙または任意様式を記入して、企画政策課へご提出ください。

### 意見募集の期間

令和4年10月1日（土） ～ 10月30日（日）  
最終日の当日消印有効、メール・FAXは24時必着

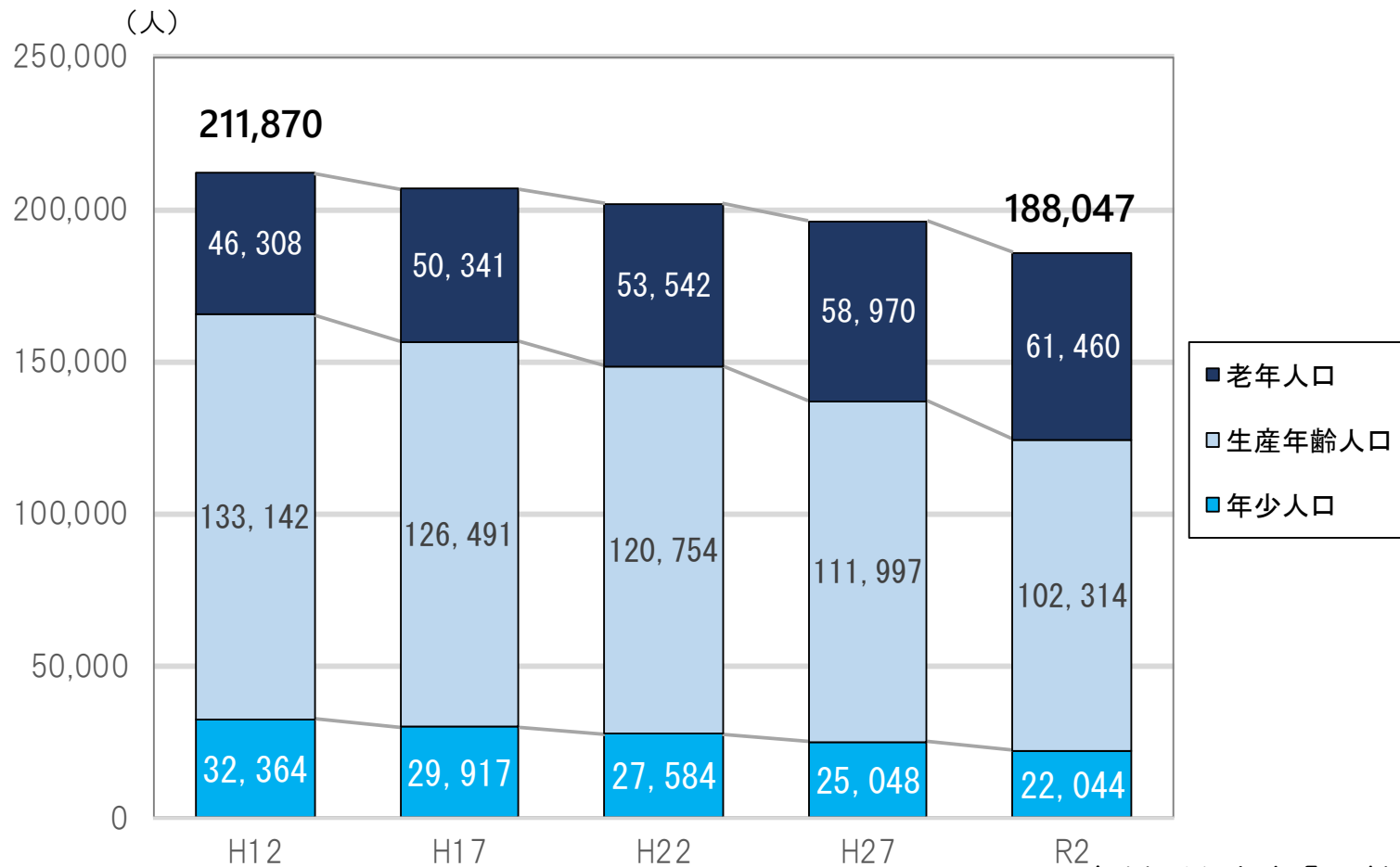
### 提出方法

- ・ 住所、氏名を必ず明記
- ・ 上越市役所企画政策課又は各区総合事務所へ提出
- ・ 郵送、FAX、電信メールでの送付も可

# 巻末資料（各種データ）

# 上越市の現状

## 年齢別人口

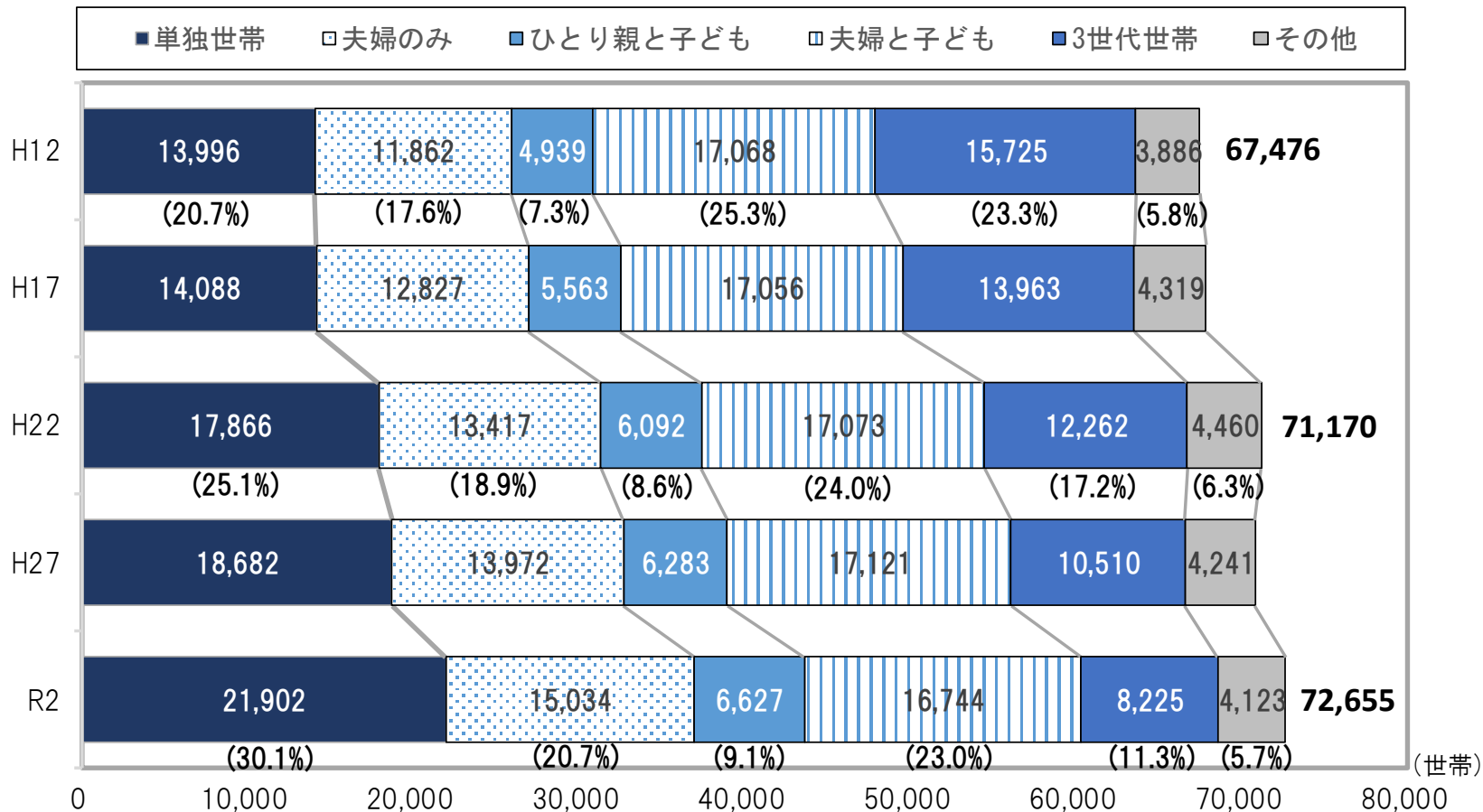


資料:総務省「国勢調査」

**上越市の総人口は20年間で1割減少  
少子化・高齢化が同時に進む**

# 上越市の現状

## 世帯構成

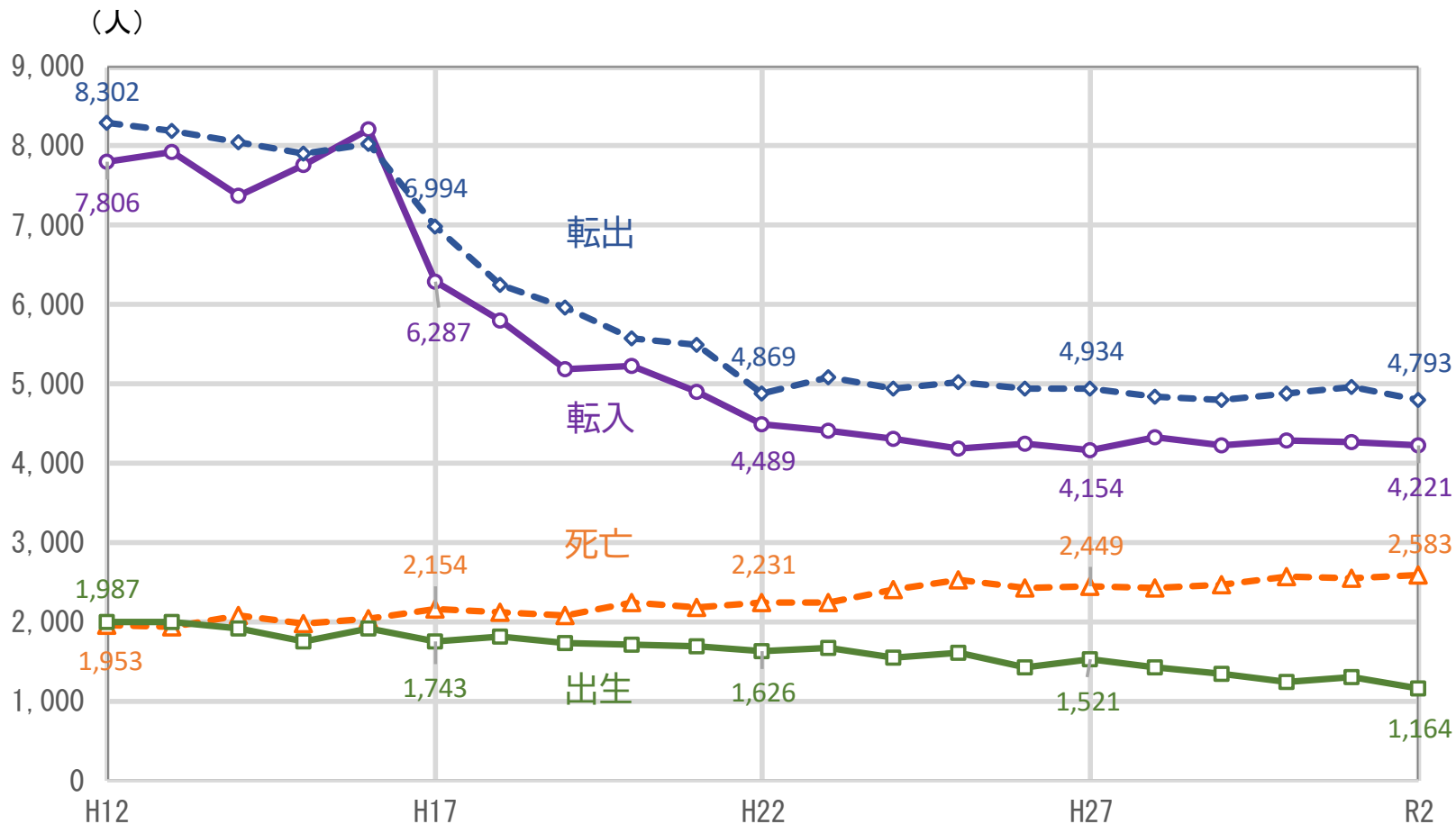


資料：総務省「国勢調査」

人口減でも世帯数は増加傾向で推移  
単身化・核家族化が進行

# 上越市の現状

## 人口動態



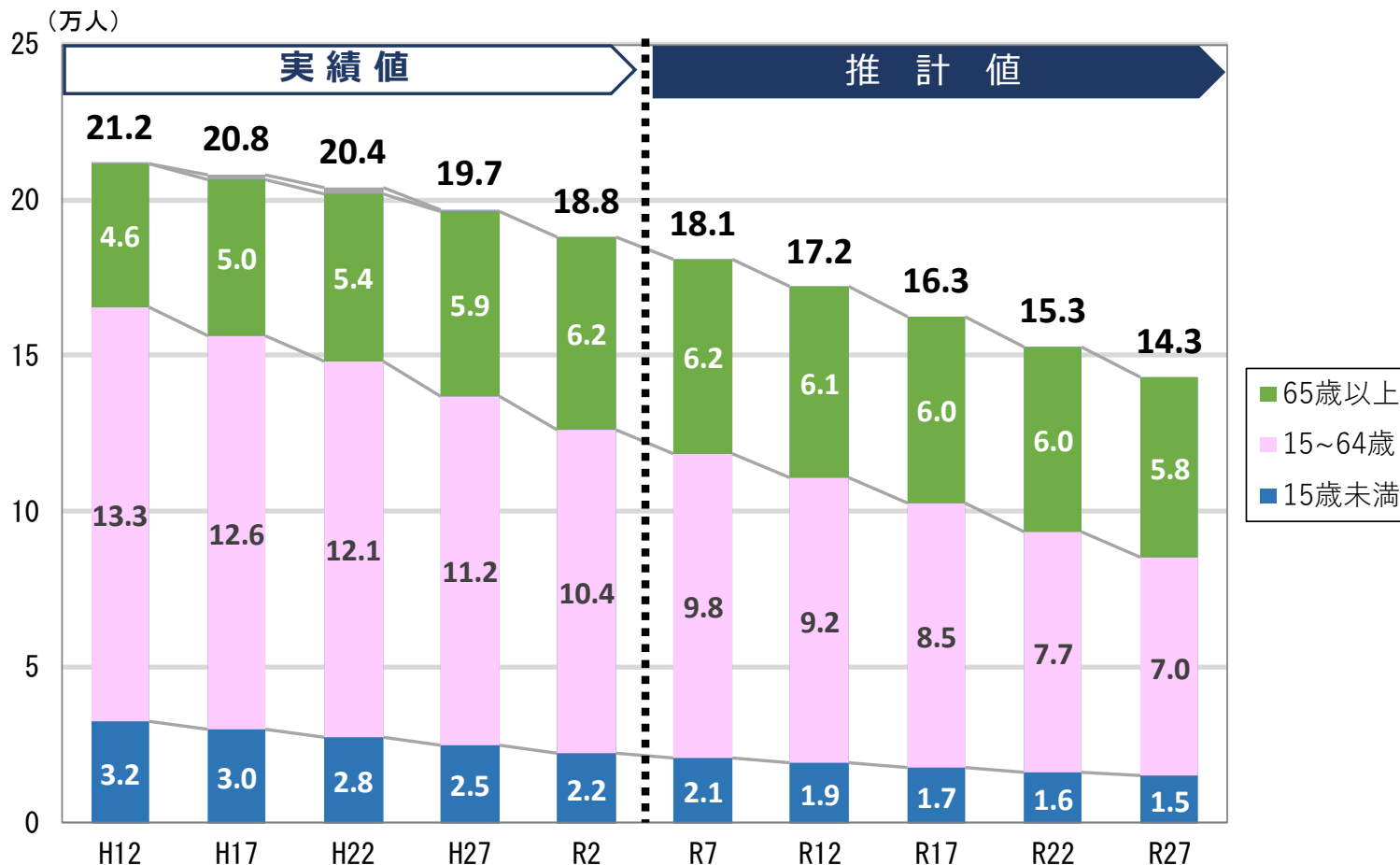
**転出が転入を上回る状態が継続**  
**出生の減と死亡の増が続き、両者の差は拡大傾向**

資料:新潟県「人口移動調査」



# 上越市の現状

## 将来推計人口

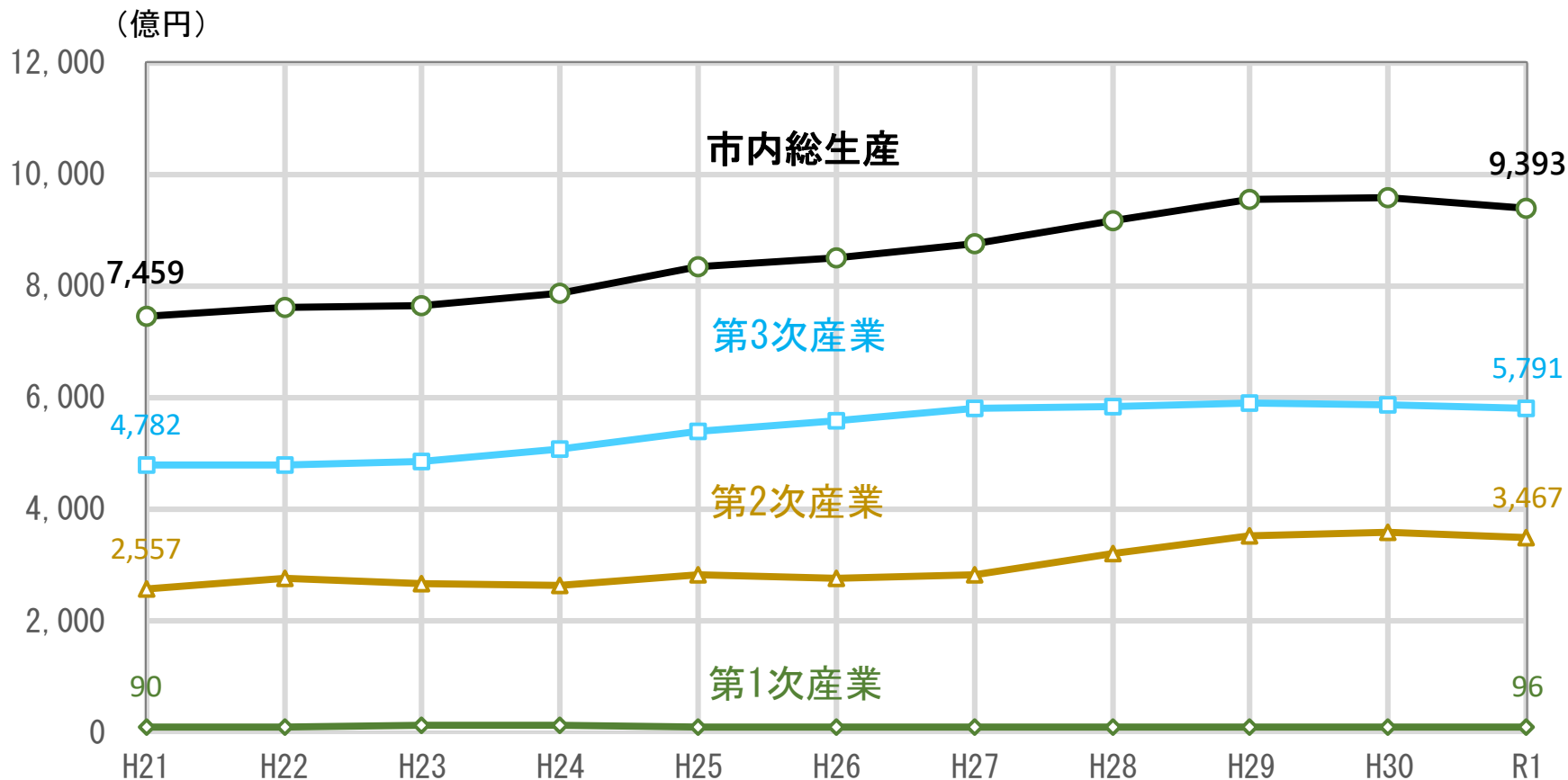


資料:総務省「国勢調査」、社会保障人口問題研究所「将来推計人口」

**20年後 (R22) の上越市の人口は現在から2割減の見込み  
高齢化率も上昇が続く**

# 上越市の現状

## 産業別市内総生産・実績

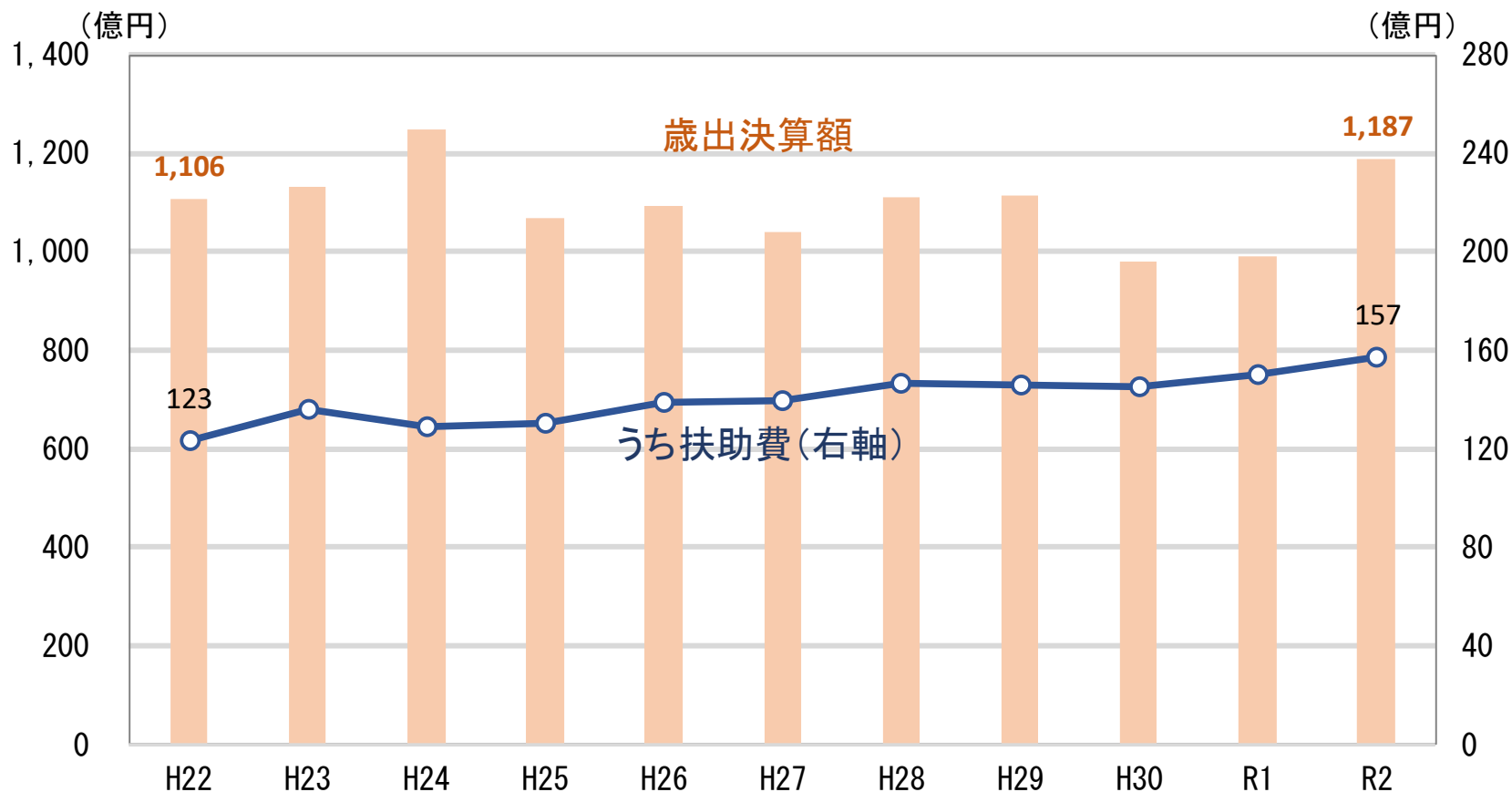


資料:新潟県「市町村民経済計算」

**市内総生産額は10年間で2,000億円増加  
近年は第2次産業が好調**

# 上越市の現状

## 財政状況

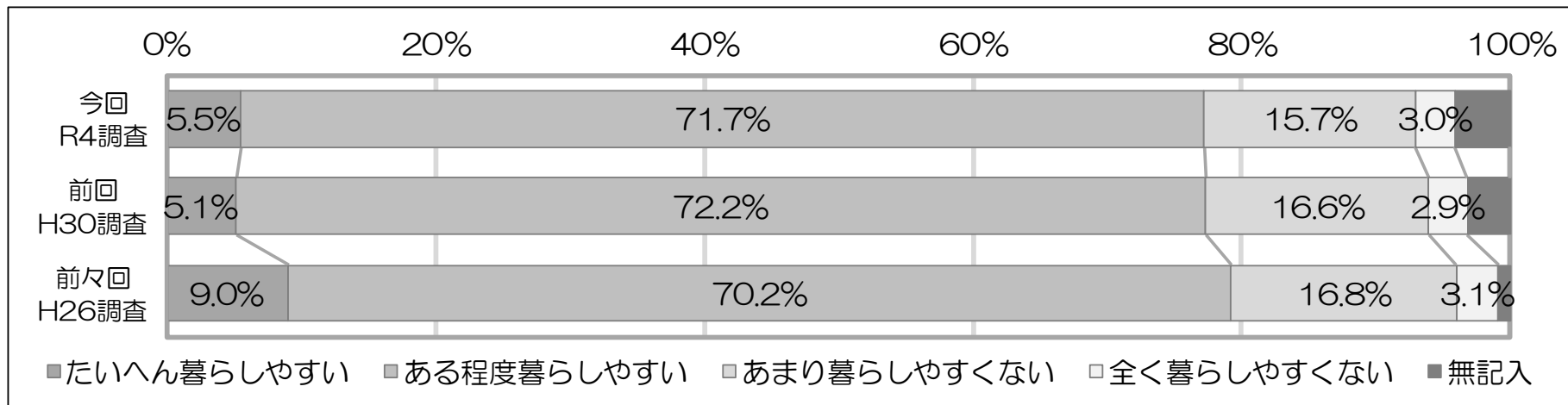


資料:上越市決算書

**市の歳出額は特殊要因を除けば同規模で推移  
ただし扶助費(社会保障関連の費用等)は増加**

# 上越市の現状

## 市民の声アンケート



約8割の市民が現在の生活を暮らしやすいと感じている

### 【市の取組に対する満足度・重要度】

		順位	前回からの変化
満足度	上位	水道水の供給	保育サービスの充実
	下位	商業の振興	雪対策
重要度	上位	防災対策	地球温暖化対策
	下位	国際的な文化交流の推進	上越妙高駅周辺の活性化

## 第6次総合計画の評価検証（政策分野別の主な課題）

### 市民が主役のまちづくり

- ・ 人口減少社会における女性の一層の社会進出、活躍に向けた環境づくり
- ・ 人口減少、少子高齢化の更なる進展に備えた、市民活動や地域活動の次世代を担う人材の発掘と育成

### 防災・防犯分野

- ・ 自然災害の頻発化・激甚化に備えた一人一人の危機管理能力の向上とまちの強靱化の推進
- ・ 人口減少下における消防団員の確保と地域消防力の維持

### 環境分野

- ・ 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進
- ・ 環境団体等の担い手の高齢化を踏まえた次世代を担う人材の育成

### 健康福祉分野

- ・ 小児期からの肥満の増加傾向を踏まえた生活習慣病予防の取組の推進
- ・ 少子高齢化や核家族化の進展による不安や孤立感の軽減に向けた、妊娠期からの相談体制の強化と産後ケアやきめ細やかな保育サービスの提供

### 産業・経済分野

- ・ 人口減少社会における地域活性化に向けた、若者や女性の働く場の創出
- ・ アフターコロナを見据えた交流拡大の仕掛けや観光資源の磨き上げ

### 農林水産分野

- ・ 高齢化に伴う後継者不足に向けた担い手の確保と育成・定着
- ・ 中山間地域における担い手不足を踏まえた支え合い体制の構築に向けた支援

### 教育・文化分野

- ・ 多様な価値観や課題を持つ児童生徒への教員の指導方法の習得
- ・ 児童生徒数の減少を踏まえた学校適正配置に向けた保護者や地域の理解促進

### 都市基盤分野

- ・ 進行するインフラ施設の老朽化への対策や長寿命化計画に基づく予防保全の実施
- ・ 除雪オペレーターの高齢化や担い手不足を踏まえた作業の効率性や安全性の向上